

# ばらネット・にしお

## 「いざというとき、あなたならどうする？」



2023年度 第2回ばらネットセミナー

「女性・子ども・男性の視点で考える防災」

危機管理教育研究所 代表 国崎信江氏 2024年2月4日(日) 市役所

2024年1月1日、新しい年に期待を寄せていた家族団らんの時を襲った能登半島地震。西尾市でも震度4を観測し、不安や、恐怖を感じられた方も多かったと思います。いつか起こるであろう災害のため備えておかなくてはと、どこか遠くのここのように思っていたことが、身近に感じられることとなりました。そのためか、セミナーへの反響は大きく、多くの方に参加していただきました。

講師の国崎先生は、能登半島地震の被災地で、避難所運営等の状況確認など対応に追われる中での講演となりました。先生が一番に訴えられたことは、住宅の安全性でした。今住んでいる家の耐震診断をして、耐震性を知ることがとても重要だと教えていただきました。耐震性を知ること、いざという時の行動が変わるのです。一般的には、家の中で揺れが収まるまでその場で安全な体勢で身を守るといわれます。しかし、家の耐震性が低い場合は、家から出ることが第一です。ぐらっと来てから数秒間の行動が重要です。



また、今すぐ自分で対処できることとして、家具などの転倒防止や物を増やさないなどの暮らしの習慣づくりや“おうちでキャンプ”をして自分たちで乗り切る心構えをすることの重要性を話されました。

身近にできることからコツコツと防災を継続する大切さを学び、先生の説得力のある講演に参加者の真剣に聞き入る様子が印象的でした。

当日会場で能登半島地震災害支援募金を行い、10,083円を日本赤十字社愛知県支部を通じて寄附することができました。皆さまからのご協力ありがとうございました。

お知らせ

ばらネットは2025年2月に20周年を迎えます。

2025年2月9日(日) 西尾市文化会館にて  
男女共同参画推進大会を開催します！

ただいま  
企画進行中

もくじ

*いざというとき、あなたならどうする？……………	P1
*地域の防災を考える……………	P2
・「消防防災コネット」を紹介……………	P2
・つくってみよう！簡単にできる災害クッキング……………	P3
・防災アプリで津波がくるか調べてみよう！……………	P3
*第3次西尾市男女共同参画プラン策定……………	P4

西尾市男女共同参画情報誌は、市民活動グループばらネットと行政との協働により作成しています。

# 「男女共同参画」

## 地域の防災を考える

### 西尾市女性消防クラブ「消防災コネット」を紹介

防災セミナーをきっかけに市内で活動される西尾市女性消防クラブ「消防災コネット」にインタビューを行いました。平成5年に発足し、メンバー23名60代を中心に40代～70代の女性で活動されています。女性目線での防災活動を実践されています。

会長の石川美雪さんにお話を伺いました。



#### ① 活動目的はなんですか？

『女性や子ども視線で防災を考え、良いものを地域に広める。』

阪神淡路大震災後に行われた国崎信江先生の講演を聴き、女性の性被害があったという事実、防災グッズは100円均一の商品で揃えられる事、そして、「子どもも人を守る力があること」を学びました。それまでは、防災や避難所運営などは行政に任せておけばいい・行政がやってくれるという意識がありましたが、防災のことについて考えていくうちに「自分たちで」という意識になり活動を本格化させてきました。

その後、減災（災害によって被る被害を最小限におさえるために、あらかじめ行う取り組み）という考え方も知り、減災に努め、その方法を広める活動をしています。



#### ② 活動内容は？

- 西尾市総合防災訓練や出初め式に参加
- HUG（避難所運営ゲーム）などを地域の自主防災や小学校で実施
- 年1回の視察研修(名古屋大学減災館、西尾市の防災倉庫見学など)
- 住宅火災報知器の設置や交換(佐久島の高齢者家庭対象・消防と共に)
- 防災グッズの製作  
(リュックを背負えない子どもや高齢者のために防災多機能ベスト、消防職員の活動服腕部分を利用したアームカバーやエプロン)
- きらまつりなどで防災グッズ展示
- ポリ袋炊飯講座実施
- きらフェスで防災運動会実施



消防活動服  
リメイクエプロン

#### ③ 市民のみなさんに知っていただきたいこと、伝えたいこと

行政や地域との連携を図り、自助・共助・公助の防災協働社会の形成に繋がる一助となるよう活動しています。

防災の備えは一人一人の状況や環境によって違います。自分事として考え、自分たちで行動することが大切です。災害が来ないといいねではなく、必ず来るということを大前提に、今、自分が何をすべきか、常に考えておく必要があります。楽しく一緒に減災・防災を考えていきましょう！

★★一緒に活動するメンバーを募集しています。市外の人でも、男性でも入れます。★★

#### インタビュー を終えて

災害をいろいろな角度から考えて、多岐にわたる活動を前向きに取り組んでいらっしゃる姿に感心しました。石川会長が「人によって用意するもの、必要なものは違う」と言われたことで、自分事として考えることの大切さに気づかされました。「消防災コネット」では、依頼にあわせた講座もして下さるそうです。

地域に根ざした活動が広がること期待しています。

# 防災について日頃からできること いつ災害が起こっても慌てないように準備が必要です

## ● 防災グッズを用意する

食料や水、携帯トイレ、懐中電灯、ラジオなどの必要な備品を用意しておく。

## ● 避難経路や避難場所をあらかじめ家族で共有し、緊急時に備える

## ● 地域の防災訓練や防災イベントに積極的に参加する

災害が起きた時、あなたや家族を気にかけてくれる近所の人がありますか？

自分や家族を守るためにも、近所付き合いは有効な防災対策です。



## つくってみよう!

## 簡単にできる災害クッキング 「さばのみそ煮とわかめ和え」

### 材料

- ・カットわかめ …………… 3g
- ・水 …………… 30cc
- ・さばのみそ煮缶 … 1缶 (約150g)
- ・白いりごま …………… 大1

栄養豊富なさば缶を使っているよ

火が使えなくても大丈夫



### 作り方

- ①ビニール袋に、カットわかめと水を入れ、わかめを戻す
- ②さばのみそ煮と白いりごまを①に加え、袋ごと軽くもみこむ
- ③5分程度、そのままにしてなじませて、できあがり

# 防災アプリで津波がくるか調べてみよう!

防災アプリの「防災地図」は、市内全域の災害リスクをGoogleマップ上で調べることができます。自宅やよく行く場所の災害リスクを調べてみましょう。



防災地図をタップ



未選択をタップ



災害種別から津波を選択し、左上のXをタップ

西尾市防災マスコット  
ぼうサイくん



色が付いている場所をタップすると、津波の高さが分かります

鍵マークをタップすると避難場所の情報が分かります



## 防災アプリのダウンロードは無料です。

QRコードを読み取り、お使いのスマートフォンにアプリをダウンロードしてください。

### iPhoneの方



Apple、Appleのロゴ、iPhoneは、米国もしくはその他の国や地域におけるApple inc.の商標です。App Storeは、Apple inc.のサービスマークです。



### Androidの方



Google PlayおよびGoogle Playロゴ、Androidは、Google LLCの商標です。



※色が付いていない場所は、津波の浸水が想定されていません。



策定しました

# 第3次西尾市男女共同参画プラン

キャッチフレーズ

## 男女がともに自分らしく輝くまちにしお

多様性を認め合える男女共同参画社会を目指して、令和15年までの計画をまとめた『第3次西尾市男女共同参画プラン』を令和6年3月に策定しました。

### 男女共同参画社会とは？

男女が互いに人権を尊重し、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮することができる社会です。



### 基本理念

## 「男女の平等」と「男女の自立」

男女が対等な構成員として政治、政策・方針決定、家庭、地域社会、家庭生活、労働、教育などのあらゆる場とともに参画することです。

男女がお互いを尊重し、一人ひとりが経済的、生活的、精神的に自立した豊かな生活を営むことです。

### プランの内容

基本目標

1

政策・方針決定の場への女性の参画をすすめます  
(西尾市女性活躍推進計画)

基本目標

4

男女がともに仕事と家庭生活を両立できる環境をつくり  
(西尾市女性活躍推進計画)



基本目標

2

ジェンダー平等の意識づくりをすすめます



基本目標

5

防災・災害対策における男女共同参画をすすめます

基本目標

3

男女共同参画社会を支える環境整備をすすめます

基本目標

6

誰もが安心・安全に暮らせるまちをつくり  
ます



基本目標の実現に向け、市民と行政が連携し、男女共同参画の意識啓発を行っていきます。プランの詳細については、地域つながり課までご連絡ください。

ばらネット  
会員を  
募集します!



ばらネットは、行政と協働で、男女共同参画社会の実現、女性の社会参画の推進を目的に、活動している市民グループです。各種団体の皆さん、個人での会員登録、男性会員も大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか？

【編集・発行】 市民活動グループ ばらネット・西尾市

会長 手島とし子 編集委員 山崎裕子、坂部三枝子、牧 仁美

【問い合わせ先】 西尾市役所 市民部 地域つながり課 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地

TEL : 0563-65-2178 FAX : 0563-56-2175

E-mail: kyoudou@city.nishio.lg.jp



「ばらネット・にしお」  
バックナンバーはこちら